平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月1日

上場会社名　TOA株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　6809　URL　http://www.toa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷　憲次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中　利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,460	3.5	393	21.0	398	17.3	182	22.5
24年3月期第1四半期	7,208	17.6	324	―	339	―	148	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　639百万円　(36.5%)　24年3月期第1四半期　468百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.39	―
24年3月期第1四半期	4.40	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	37,061	29,918	77.8
24年3月期	38,226	29,643	74.9

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　28,820百万円　24年3月期　28,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		10.00	―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	2.0	1,100	△16.3	1,100	△14.7	600	△24.2	17.72
通期	37,000	2.9	3,500	2.9	3,500	0.8	2,100	3.0	62.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	35,536,635 株	24年3月期	35,536,635 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,668,470 株	24年3月期	1,667,481 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	33,868,654 株	24年3月期1Q	33,870,436 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2.　サマリー情報(注記事項)に関する情報 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3.　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 7
(4) セグメント情報等 …… 7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、国内では震災復興需要などによる景気回復傾向がみられるものの、海外では、欧州の財政危機問題や中国経済の成長率の鈍化などの影響もあり依然不透明な状況が続いております。

このような環境の下、国内においては、監視カメラ等のセキュリティ市場や防災ネットワーク市場等への拡販に注力しております。また、海外においては、販売拠点の拡充と各地域に密着した開発機能の強化を進めております。

これらの結果、売上高は7,460百万円（前年同四半期比＋251百万円、3.5％増）となりました。利益については販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上の伸張により営業利益は393百万円(前年同四半期比＋68百万円、21.0％増)、経常利益は398百万円(前年同四半期比＋58百万円、17.3%増)、四半期純利益は182百万円(前年同四半期比＋33百万円、22.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は4,909百万円（前年同四半期比＋336百万円、7.4％増）、セグメント利益（営業利益）は909百万円（前年同四半期比＋147百万円、19.3％増）となりました。

前連結会計年度から引き続き非常用、防災関連の放送システムや監視カメラ等のセキュリティ商品の売上が伸張しました。また利益面では、販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上の伸張などにより、セグメント利益は増加しました。

（アメリカ）

売上高は474百万円（前年同四半期比△12百万円、2.6％減）、セグメント利益（営業利益）は2百万円（前年同四半期比△6百万円、71.0％減）となりました。

地域、市場を絞り込んだ営業活動を行いましたが売上は伸び悩みました。利益面では、販売拡充のための販売費の増加もあり、セグメント利益は減少しました。

（欧州・ロシア）

売上高は863百万円（前年同四半期比△21百万円、2.4％減）、セグメント利益（営業利益）は54百万円（前年同四半期比△26百万円、33.0％減）となりました。

地域内の販売拠点の拡充、強化などにより販売は堅調に推移しましたが、為替の円高の影響により邦貨換算後の売上高は減少しました。利益面では、販売拠点拡充などによる販売費及び一般管理費の増加などがあり、セグメント利益は減少しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は850百万円（前年同四半期比＋95百万円、12.7％増）、セグメント利益（営業利益）は93百万円（前年同四半期比＋11百万円、13.8％増）となりました。

地域に密着した販売活動により売上は堅調に推移しました。利益面では、販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の増加が固定費の増加を吸収し、セグメント利益は増加しました。

（中国・東アジア）

売上高は361百万円（前年同四半期比△146百万円、28.8％減）、セグメント利益（営業利益）は16百万円（前年同四半期比△70百万円、81.4％減）となりました。

中国経済の成長率の鈍化の影響もあり売上は伸び悩みました。利益面では、販売費及び一般管理費の抑制につとめましたが、売上減少の影響を受けてセグメント利益は減少しました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,164百万円減少しました。減少の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進み1,725百万円減少したことなどによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少581百万円や、配当金の支払い277百万円などにより減少しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、「平成24年３月期決算短信」で公表しております当初予想から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う損益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,327	12,066
受取手形及び売掛金	8,082	6,356
有価証券	900	900
商品及び製品	4,108	4,392
仕掛品	882	1,061
原材料及び貯蔵品	1,619	1,699
その他	938	1,222
貸倒引当金	△109	△93
流動資産合計	28,750	27,605
固定資産		
有形固定資産	6,093	6,173
無形固定資産	812	812
投資その他の資産	2,570	2,469
固定資産合計	9,475	9,455
資産合計	38,226	37,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,001	2,419
短期借入金	222	249
未払法人税等	586	114
引当金	333	251
その他	1,963	1,592
流動負債合計	6,106	4,627
固定負債		
長期借入金	53	59
退職給付引当金	1,752	1,784
その他	669	671
固定負債合計	2,476	2,514
負債合計	8,582	7,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	19,113	18,957
自己株式	△967	△968
株主資本合計	30,292	30,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	601	509
為替換算調整勘定	△2,253	△1,824
その他の包括利益累計額合計	△1,651	△1,315
少数株主持分	1,002	1,098
純資産合計	29,643	29,918
負債純資産合計	38,226	37,061

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	7,208	7,460
売上原価	3,784	3,863
売上総利益	3,424	3,597
販売費及び一般管理費	3,099	3,204
営業利益	324	393
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	22	24
その他	12	16
営業外収益合計	41	47
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	21	35
その他	1	2
営業外費用合計	26	42
経常利益	339	398
税金等調整前四半期純利益	339	398
法人税等	142	165
少数株主損益調整前四半期純利益	196	232
少数株主利益	47	49
四半期純利益	148	182

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	196	232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△91
為替換算調整勘定	284	498
その他の包括利益合計	271	407
四半期包括利益	468	639
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	391	519
少数株主に係る四半期包括利益	76	120

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,573	487	885	754	507	7,208	―	7,208
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,215	9	0	625	632	2,483	△2,483	―
計	5,788	497	885	1,379	1,140	9,692	△2,483	7,208
セグメント利益（営業利益）	762	9	81	82	86	1,021	△696	324

（注）　セグメント利益の調整額△696百万円には、セグメント間取引消去△3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△693百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,909	474	863	850	361	7,460	―	7,460
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,092	12	1	676	611	2,394	△2,394	―
計	6,002	487	865	1,526	973	9,855	△2,394	7,460
セグメント利益（営業利益）	909	2	54	93	16	1,076	△683	393

（注）　セグメント利益の調整額△683百万円には、セグメント間取引消去37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△720百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。